



HddSurgery™ ツールガイド

WD Slim Unlock Key:

目次:

1. 紹介	page 3
2. HddSurgery™ WD Slim Unlock Key	page 4
2.1 概要	page 4
2.2 パーツ構成	page 5
3. ツールの使用	page 6
4. 補注	page 11

1. 紹介

本ガイドは、HddSurgery™ WD Slim Unlock Key の組み立てと適切な使用に関するご案内です。

本ツールは、データ復旧の専門家が Western Digital Slim ドライブのプラッタホルダから安全リングを安全に取り外せるように設計されており、プラッタの取り出しが可能です。この手順を実行する際は、プラッタの近接性と繊細さを考慮して、より慎重に注意深く作業を行う様にして下さい。

HddSurgery™ は、このツールを通じて発生する損傷に関して責任を負いません。

HddSurgery™ は、ドライブのデータ損傷に関して責任を負いません。

2. HddSurgery™ WD Slim Unlock Key

2.1 概要

HddSurgery™WD Slim Unlock Key は、データ復旧専門家が日々行っている業務をあらゆる面から強化にサポートするために生まれた製品の一つです。本製品は、ウェスタンデジタル製スリムドライブでの使用に適した2つのピースからなるステンレス製ツールです。

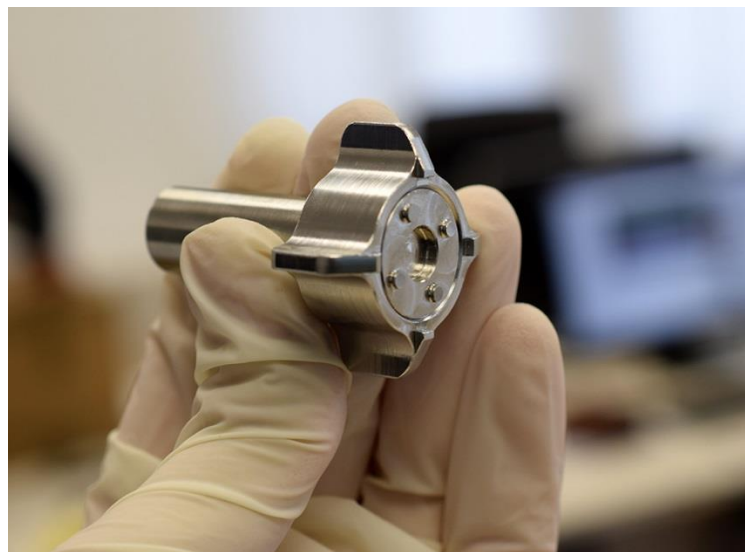


写真 2.1. The WD Slim Unlock Key

ツールのメインパーツはしっかりとしたステンレススチールベースで、Western Digital Slim ドライブのプラッタキャリアの表面に合わせるように特別に設計されています。「アンワインダー」は、プラッターホルダーの固定リングの溝に力を加えて取り外すために使用される回転部品を表します。

サポートモデル*:

WD10SPCX-xxKHSTx

WD10SPCX-xxHWSTx

* 上記ドライブのアーキテクチャーが変更された場合まで保証するものではありません。

2.2 パーツ構成

The WD Slim Unlock Key は以下のパーツで構成されています。

1. ベースパーツ
2. アンワインダー



写真 2.2. WD Slim Unlock Key 構成パーツ

3. ツールの使用

本ツールは、WD Slim ハードドライブのプラッターホルダーから固定リングを取り外して、プラッタを取り外せるように設計されています。

ドライブを開けてプラッターからランプを取り出し、ツール底面のピンがプラッターホルダーの穴に合っていることを確認しながら、プラッターホルダー表面にツールのベースをセットします。



写真 3.1. ランプを取り外す



写真 3.2. プラッターホルダー表面にツールを合わせる

ベースリングとアンワインダーの内側リングを一致させる様に「アンワインダー」を配置します。アンワインダーの溝と固定リングの溝が合っていることを確認して下さい。

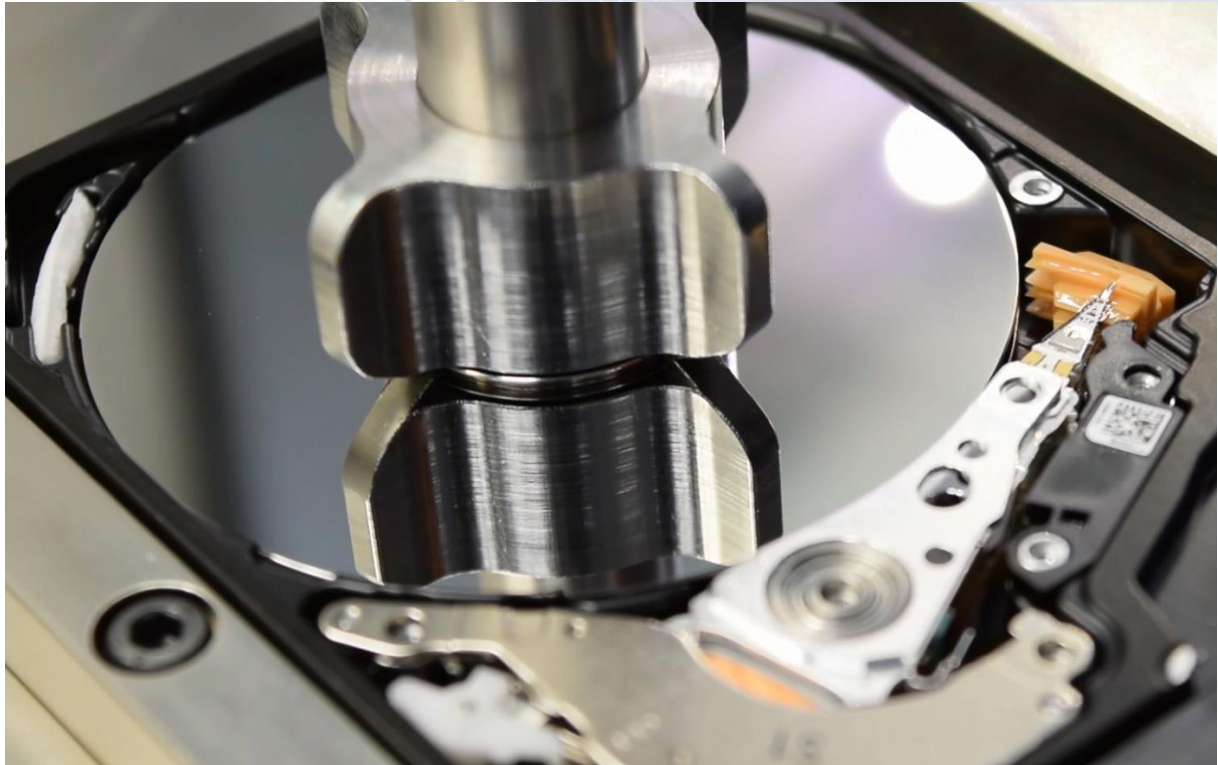


写真 3.3. HDDS WD Slim Unlock Key でネジを外す準備が整った状態

ツールは正しく配置され使用できる状態にあります。固定リングのネジを外す前に、いくつかの点に注意する必要があります。作業中のドライブにメインベアリングが詰まっている（ディスクが回転できない）場合は、反力を加える必要はありませんが、ドライブが完全に機能している場合は、アンワインダーの回転の反対方向に反力を加える必要があります。

通常は片手でベース上部を保持するだけで行うことができますが、スレッドが破損しているなど、場合によっては適切なヘックスキーを使用する必要があります、そのために使用されるスロットがベース上面にあります。

また、ブラッターホルダーの軸方向にわずかな力を加える（ブラッターホルダーの表面を垂直に押圧する）ことは、ピンの位置を確保するのに役立ち有用な方法です。

上記の注意点をおろそかにしなければ、固定リング自体のねじを緩めることは簡単に行えます。アンワインダーに力をかけるだけで（反時計回り）、トルクが固定リングを緩めます。

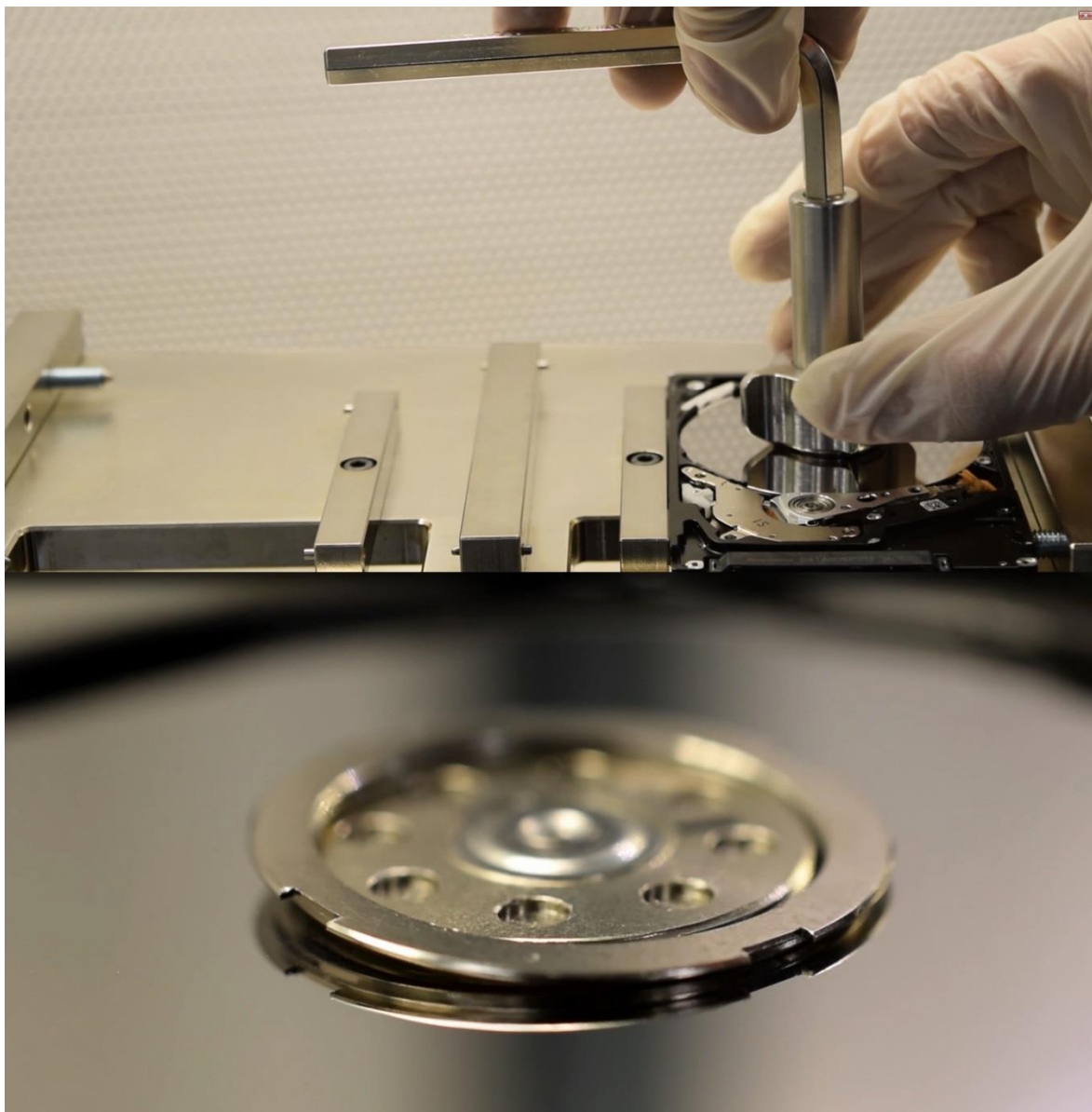


写真 3.4. 安全リングを取り外す

プラッターに損傷を与えない様に特に注意を払いながら、ピンセットを使用して慎重に固定リングを取り外します。上記のすべてのステップを完了すると、プラッターは最終的に自由に操作できる状態になります。

固定リングを元に戻し、プラッターを固定するのはやや複雑です。ピンセットを使用してプラッターホルダーと同心円状に固定リングを置くことから始めますが、作業はより慎重に行う必要があります。

プラッターホルダーの穴にピンと一致するツールのベースを置きます。アンワインダーをベースの下にスライドさせ、スタッドをプラッター固定リングの溝に合わせます。

重要!

プラッター固定リングとプラッターホルダーとの間のネジ接続を適切に行うためには、まず**ネジの始点を見つける必要があります**。これは、実際に必要な開始位置であるわずかな「クリック」を感じるまで、アンワインダーを**反時計回りにゆっくり回転させる**ことによって行います。

開始位置を確定できれば、後はアンワインダーを時計回りに回転させるだけで数回転後に固定リングがプラッターをしっかりと固定します。最後のステップは、ランプを元の位置に戻すことです。

4. 補注

本ガイドは、HDD SurgeryTM チームにより開発、設計、テストの過程で得た経験に基づいて作成されています。

Hdd SurgeryTM は、Hdd SurgeryTM ツールを使用または使用により生じたデータの喪失や復旧その他の損害を含め、如何なる損害に対しても責任を負いません。

製品詳細についてのご案内はこちら

<http://www.hddsurgery.jp/>